

(様式1)

令和7年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書案

(整理番号) 033	提案機関名 (一社) 神奈川県園芸協会
要望問題名 リンゴの炭疽病対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 リンゴの炭疽病対策として、防除暦を参考に、生育期間は10日に1回の頻度で薬剤散布をしても防ぎきれいていないと感じる生産者も多い状況である。 そこで、新たな農薬の検索や、既存の薬剤に対する耐性など、より効果の高い対策について検討をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備 考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	生産環境部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 昨年度、神奈川県果樹振興研究会がリンゴの防除暦を見直し、リンゴ炭疽病に効果のある剤の追加や、対象病害虫に炭疽病を加えるなど、炭疽病への対策を強化しています。各園で実施可能な耕種的防除法（薬剤がかかりやすくなるよう適正な剪定を行うこと、ニセアカシア、クルミ、イタチハギなどのリンゴ樹以外の炭疽病寄主植物を除去すること、発病果実を園外への持ち出すこと、発病しにくい品種へ切り替えること、果実の袋掛けを行うこと等）と併せて、新しい防除暦に基づいた薬剤散布を実施していただき、それでもなお発生が甚だしいようでしたら普及指導部署で原因を調査します。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備 考			